

心と心をつなげよう 団結力 1 in 自然教室 2011

1年生は、5月23日～27日の4泊5日、安城市茶臼山高原野外センターにおいて、自然教室を行いました。初日の午後から2日目の午前中は、雨に降られたものの、計画した活動のすべて行い、一人一人の心をつなぎ、学級が一つになれたと実感することができました。

竹を使ってのバームクーヘン作りや、段ボールにアルミ箔を張り巡らせた簡易オーブンを使ってのピザ作



りなどの体験活動やアイデアスープ作り、朝の集いの花・華ピカリ賞など、創意あふれる活動に目を輝かせて取り組むことができました。キャンプファイヤーの華、火の舞では、音楽に合わせての見事なトーチワークを演じた生徒に、大きな拍手が送られました。この時、学年が一つになれた瞬間と実感しました。

大きな成果を得た自然教室にお力添えをいただきありがとうございました。自然教室で身に付けた心や力を学校生活に生かすことができるよう、支援と指導を続けますので、今後ご支援よろしく申し上げます。

2年生は、自立心、社会性を養い、職業観・勤労観を育て、将来に向けた生き方を考えさせる職場体験学習の準備をしています。文部科学省の推進するキャリアスタートウィーク、愛知県が推進するあいち・出会いと体験の道場の方針に従って進めています。8日には、スポーツ用品店店主、自動車整備士、喫茶店店主など7名の講師を招き、職業セミナーを開きます。夏休み中の職場体験(3日間)を、本校では一事業所に一人で体験します。安城市内はもとより、隣接する市町の事業所に112名分の体験場所を確保するために、2年の職員は東奔西走しています。2年生の体験を受け入れていただける事業所をご存じでしたら、お知らせください。

3年生は、6月1日～3日に、関西方面に修学旅行に出かけます。総合的な学習の一環として、生徒の興味と関心を大切に、探究的な学習を体験させる場とすること、情報を収集し主体的に計画を立て、協同的に取り組む資質を育てること、将来を見通し、多くの人や人の営みとかかわることで生き方を考えることなどをねらいにしています。特に、今年度は、阪神淡路の大震災から復興への歩みを見聞したり、関西の文化に触れたりすることで、人としてどう生きるかについても学習します。

明芸館だより 5月30日～6月24日

「かわず考」柴田まさるさん(碧南市在住)

梅雨入りし、田植えが済んだ緑色の田からは、蛙の大合唱が聞かれます。近年、蛙には、棲みにくい環境が進んでいます。「蛙(かわず)」のことを一途に考え、蛙を描き続けて50余年という柴田まさるさんの作品を明芸館に招くことができました。100号という大きな作品から数cmほどの小さな作品

50点の作品に描かれた無数のかわずに、ふるさとの自然、いのちの不思議と尊さを感じ、深く考えさせられました。保護者、学区の皆様、ぜひ、ご鑑賞ください。そして、感じたことをお聞かせください。



